

## 図書館サイエンス夜話 とは

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中、三夜にわたり開催いたします。皆様ふるってご参加ください。



AICHI SCIENCE FESTIVAL 2016 あいちサイエンスフェスティバル

名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞  
1-1-155

電話:052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています

第三夜  
第二夜

図書館サイエンス  
夜話～シリーズ石～  
ブックリスト③

第三夜 平成28年10月27日(木)  
「お城と街角の石から読み取る地球  
と人の物語」  
名古屋市科学館主任学芸員  
西本昌司 氏



あいちサイエンスフェスティバル@つるま

# 第三夜のブックリスト

(※全て名古屋市図書館に所蔵があります)

## ★講師の著作関連本

・地球のはじまりからダイジェスト地球のしくみと生命進化の46億年 西本昌司／著 改訂新版 合同出版 2015

科学的。だけど難しくない。地球の歴史がぎゅぎゅぎゅっとつまった一冊。

・中高生のための科学自由研究ガイド 科学コンテストに挑戦しよう！ ターニャ・M.ヴィッカーズ／著 三省堂 2015

・本当にわかる地球科学 フシギなくらい見えてくる！ 鎌田浩毅／監修・著 西本昌司／著 日本実業出版社 2016

文系のあなたでも大丈夫。地球科学を知るならまずこの一冊。

・恐竜・化石研究所ガイドブック 西本昌司／編集・構成 「恐竜・化石研究所」実行委員会 c2016

## ★講師のおすすめ本

・石と人間の歴史 地の恵みと文化 蟹沢聡史／著 中央公論新社 2010

・地球進化46億年の物語 「青い惑星」はいかにしてできたのか ロバート・ヘイゼン／著 講談社 2014

・ビル街の化石・鉱物わくわく探検隊 名古屋＋周辺 大野寛次／著 風媒社 2000

この本を持って名古屋の町に化石・鉱物探しに出かけよう。ちょっと古い本なので今はない建物もあるかも？

## ★あいちの石に関する本

・親と子の面白地学ハイキング 東海編 池田芳雄／編 風媒社 1986

・親と子の化石探偵団 東海編 池田芳雄／編著 風媒社 1988

・新きらめき鉱物・化石ガイド 愛知県版 横山良哲／著 風媒社 2004

・愛知県の中央構造線 日本列島の謎を解く鍵 横山良哲／著 風媒社 2007

## ★石垣と石材の本

・石垣を積む 一職人の覚え書き 佐藤武／著 東京新聞出版局(制作) 1999

・石垣が語る江戸城 野中和夫／編 同成社 2007

・石垣が語る風土と文化 屋敷囲いとしての石垣 漆原和子／編著 古今書院 2008

・刻印石で楽しむ三大名城の石垣物語 菅野良男／著 新人物往来社 2011

・江戸築城と伊豆石 江戸遺跡研究会／編 吉川弘文館 2015

・議事堂の石 工藤晃 新日本出版社 1982

・石が語るアンコール遺跡 岩石学からみた世界遺産 内田悦生／著 早稲田大学出版部 2011

・原色石材大事典 色調、模様、吸水率、強度などがひと目でわかる！ 全国建築石材工業会／監修 誠文堂新光社 2016

## ★趣味が「石」の人の本

・石はきれい、石は不思議 津軽・石の旅 IN AX出版 2007

・いい感じの石ころを拾いに 宮田珠己／著 河出書房新社 2014

・地球の石ころ標本箱 世界と日本の石ころを探して 渡辺一夫／著 誠文堂新光社 2016

・石ってふしぎ 市川礼子／著 柏書房 2016

## ★その他石の図鑑や読み物

・岩石・化石 ロバート・R. コンラズ／著 新樹社 2007

・不思議で美しい石の図鑑 山田英春／著 創元社 2012

